



## 雪の森に妖精を求めて

### CONTENTS

祝 成人  
確定申告  
年の市  
戸籍電算化

かつやま恐竜の森

## 歴史の散歩道

(86)

### 勝山の生んだ 剣豪鈴木定七

元町の神明神社境内に「鈴木先生碑」が建てられている。碑文は旧福井藩の漢学者富田厚積、書は勝山出身の書家西脇静(呉石)である。額の子爵渡辺昇で、氏は維新政府の要職にあり、鈴木定七とは江戸の斎藤弥九郎道場時代の同僚である。定七の経歴と生き方については、碑文(存命中の建立なので信頼できる)をもとに述べることにする。

鈴木定七は勝山の生んだ幕末の剣豪である。天保四年(一八三三)、鈴木岩七(五十石)の二男に生まれる。名は良直、幼くして武芸に勝れ、九歳で剣術師範波多野氏の門人として学ぶ。弘化四年(一八四七)十五歳の時、江戸の男谷清一郎直心影流道場に入門、ここで三か年修業し免許皆伝。嘉永五年(一八五二)には郡上青山藩へ招かれて剣術指導に当たる。定七は突きが得意だったという。間もなく江戸にもどり、神道無念流の斎藤弥九郎道場に入門。ここでも三か年修業し塾頭も務め、維新に活躍する多くの人物に出会ったようである。



鈴木定七晩年の写真



鈴木先生碑 神明神社境内の拝殿に向かって右側石垣の上に立つ。「大野郡誌」に全文が記される(脱字21字あり)。

から武術修業に来る者が多かった。定七の剣豪のうわさは高く、水戸藩から剣術指南役に迎えたいと申し入れがあったが、これを断っている。藩でも彼を放っておかず、二男ではあったが、独立させて家禄を与え、藩政にも登用し、元治元年(一八六四)三十二歳で藩の大目付、その後は町奉行、監察、藩少参事などを歴任している。

明治四年(一八七二)廃藩置県が実施され、明治十一年(一八七八)七月に郡区町村編成法が制定されると、三十九歳の時、初代勝山戸長に任命された。この頃、宮内庁から宮中撃剣教授になってほしいと要請があったが、これを固辞して勝山を離れなかった。彼は名利を求めることなく、ただ一途に土道に徹した生き方を貫いたといえよう。明治三十九年(一九〇六)下元禄の屋敷で七十四歳にて没し、開善寺に葬られる。

ちなみに、福井精錬勝山工場の前身は、鈴木精練会社(なりや)で、創業者鈴木寅治は、鈴木定七の次男である。

勝山市文化財保護委員 増田公輔



### 編集後記

▶週間天気予報に雪だるまマークが並ぶものの、たいして雪が降りません。おかげでふきのとうを食する機会に恵まれ、一足早い春の味覚を楽しむことができました▶立春を過ぎ、長く寒い冬から春の訪れを待ちわびるこの時期に、雪国の民は無病息災や五穀豊穡を祈願する伝統行事などを行い、躍動のための準備を始めます▶市政では、新年度に向けた当初予算案の概要がまとまり、今月末から始まる3月定例議会へと動き始めます。



### 火災発生

☎88-5100(テープ吹き込み)

勝山をきれいにする運動  
参加団体募集中  
☎生活環境課(☎88-8104)



### 休日・祝日在宅当番医

診療時間▶AM9:00~PM5:00

2/17 (日)	福井社会保険病院 ☎88-0350
2/24 (日)	佐々木胃腸科外科医院 ☎87-2616
3/2 (日)	河北小児科医院 ☎88-1234
3/9 (日)	福井社会保険病院 ☎88-0350
3/16 (日)	芳野医院 ☎88-2005
3/20 (木・祝)	武藤外科医院 ☎88-0266
☎消防署(☎88-0400)	

○休日に体調が悪くなったときは、ご連絡ください。



### 交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成20年1月末	前年比
総件数	51件	+4
人身事故 (うち高齢者)	4件 (0)	-8 (-4)
死者 (うち高齢者)	4人 (0)	+3 (±0)
傷者	4人	-10
物損事故	47件	+12



### 2月の納税

固定資産税▶4期  
納期限▶2月29日(金)  
口座振替▶2月26日(火)



### 人口の動き

	12月末現在	自然動態		社会動態		1月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	13,042人	9	19	10	17	13,025人	-17人
女	14,222人	7	17	15	16	14,211人	-11人
合計	27,264人	16	36	25	33	27,236人	-28人
世帯数	8,381世帯					8,377世帯	-4世帯

### 毎月第3日曜は

### 家庭の日

我が家の歴史を語りあい  
寒さに負けない体力をつくろう